

【7】^{だま}欺され^{あや}ない^{たくさん}で！ 怪しげな宗教・靈感商法対策

世の中には、怪しげな宗教が沢山あります。怪しげな霊能者を名乗る輩もたくさんいます。宗教者のふりをして人をおとしめようと虎視眈々と狙っている不徳の輩もいます。さもさも親切なふりをして信じ込ませ、判らないうちにマインドコントロールをされてしまいます。そうなると言われるがままになってしまいます。何を言われようと熱狂的に信じてしまい（盲信）、周りでいくら苦言^{くげん}をもっていさめようとしても聞く耳を持つことはありません。

そのようになった人（信者）に対して、様々なものを法外な金額で売りつけたり、多額の献金^{けんきん}や布施をさせるとというのが共通しています。

信者^{おど もんく}に対する脅し文句

①^{れいしょう}霊障^{れいしょう}が有るからうまくいかない。と言うものです。
先祖の霊がたたっている。供養されていない水子の霊がとりついているなど。

②これを信じれば^{なお}病気が治る。（あらゆる都合が悪い事が取り除かれる）

③この世界^{ほろ}が滅びる、と言う終末論^{しゅうまつろん}。
（この教団に属する信者だけが救われるという都合がよいものもある）

④脱会しようとする^{だつかい}と『地獄に墜ちる^{じごく お}』の大合唱^{だいがっしょう}。（病気になって死ぬみたいなことを言われる、家族が不幸になると言うのもある）

⑤^{しんじん}信心が足りないから。お布施が少ないからうまくいかない等。

⑥これがあ^るから都合よくないこと（悪いこと）が起きてしまった。
大切な先祖のお位牌であっても捨てさせる。

⑦これを持^もてば、^{れいしょう}霊障などを取り除くことができる。（運が開ける）

このような話が出てくるところには近づかないことです。最初は正体を隠^{かく}して、親切^{よそお}を装^{なや}って悩み^{なぐさ}を聞いてくれたり慰めてくれたり知らずに引き込まれてしまうことが多いです。おかしいと気付いたら勇気を持ってきっぱりとやめましょう。脅し文句^{おど}に負けてはいけません。